

各位

全3ページ

登録速報(2025-043)

2025年1月28日

クミアイ化学工業株式会社

企画普及部普及課

登録速報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

提出日：2025年1月23日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

記

1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第22376号

名称：クリーンカップ

2. 変更を生じた年月日

令和7年1月23日

3. 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書第8項「使用上の注意事項」の10)、11)として水系作物に関する注意事項を追加し、以降を繰り下げ、別紙【変更後】のとおりとする。

【追加】

10) みずいも、せり、クレソン、くわい、じゅんさい、ひし、まこもたけ、れんこん及びわさびに使用する場合は、湛水状態で使用しないこと。また、使用后14日間は入水しないこと。

11) みずかけな(水掛菜)に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で

使用すること。また、使用后 1 4 日間は入水しないこと。

4. 変更の理由

水系作物を含む作物群の登録整備のため。

別紙

【変更後】

8. 使用上の注意事項

- 1) 本剤の有効成分の一つは生菌であるので、散布液調製後はできるだけ速やかに散布すること。
- 2) 開封後は密封して保管し、できるだけ早く使い切ること。
- 3) 他剤との混用は効果が劣る場合があるので、注意すること。
- 4) 予防的効果が主体なので、発病前～発病初期に 7 日～10 日間隔で散布すること。
- 5) 低温条件では有効成分の活動が低下し効果が出にくいので、10℃以上が確保できる条件で使用すること。
- 6) にんにくに使用する場合は薬害を生じることがあるので、炭酸カルシウム水和剤を加用することが望ましい。
- 7) いんげんまめに使用する場合、幼苗期及び高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけること。
- 8) きゅうり、はくさい、キャベツ、だいこんに対しては薬害を生じやすいので、次の事項に十分注意すること。
 - ①幼苗期は特に薬害を生じやすいので、中期以降の散布とすること。
 - ②高温時には症状が激しくなるので散布はさけること。
 - ③きゅうりの場合は連続散布すると葉の周辺が黄化したり、硬化することがあるので過度の連用はさけること。
 - ④はくさい、キャベツ、だいこんに使用する場合は、薬害軽減のために炭酸カルシウム水和剤を加用すること。なお、収穫間際には汚れを生じるので、留意すること。
- 9) アスパラガスに使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、必ず炭酸カルシウム水和剤を加用すること。
- 10) みずいも、せり、クレソン、くわい、じゅんさい、ひし、まこもたけ、れんこん及びわさびに使用する場合は、湛水状態で使用しないこと。また、使用后 1 4 日間は入水しないこと。

- 11) みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用すること。また、使用后14日間は入水しないこと。
- 12) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにすること。
- 13) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 14) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。
なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以 上